費用対効果分析に関する説明資料

1.費用便益比の算定

区分	算 定 式	数值	備考
総事業費		1,605,450千円	
年 効 用		105,020千円	
廃用損失額		6,807千円	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数		3 0 年	当該事業の耐用年数
還元率×(1+ 建設利息率)		0.0597	総合耐用年数に応じた効用から総 便益を算定するための係数
総 便 益	= ÷ -	1,752,322千円	
費用便益比	= ÷	1.09	

2.年効用の総括

項	目	年効果額(千円)	効果の内容
農作物の生産量 の増加	作物生産効果	13,449	水田の排水改良、用水の安定管理、暗渠排水の施工による水稲、転作作物の収量及び作付けの増加対象作物:水稲・スイートコーン・トマト(施設)・さといも・大根・エゴマ
営農経費の節減	営農経費節減効果	1,750	乾田化による営農経費の節減 対象施設:暗渠排水
	維持管理費節減効果	9,318	用排水施設等の改修に伴う施設の維持 管理費の節減 対象施設:用排水路施設・排水路工・ 管理道路
施設更新による 従前の農業生産 の維持	更新効果	80,503	老朽化した施設の更新による従前の農 業生産の維持 対象施設:用排水路施設
計		105,020	